

# お知らせ Information

**はじめて  
冬の外遊びを迎える方へ**  
10月24日（木）10:30～  
25日（金）10:30～  
曜日企画の中で冬の外遊びファッションのコツを紹介するよ。  
地域から集まった冬着（おさかぎ）もできるよ。  
この機会に外遊び着を作っちゃおう!  
\*数に限りがあります。

**おとなカフェ♡**  
12月より

自由に使えるお湯のポットとマグカップがあるよ。  
好きなティーパックやコーヒーを持ってきてね。



## こどもり商店街

12月22日（日）13:00～15:00  
※雨天順延 26日（木）

小学生がお店を出して、オリジナル通貨でお買い物できるよ！詳しくはこどもりHPを見てね！



## こどもり はじめて Q&A

### Q1 赤ちゃんでも楽しめる？

園内の「みんなのシート」にゴロンと横になって、マットの上であそべます。子どもたちの声を聞いたり、空を眺めたり、風を感じたり。赤ちゃん用のおもちゃも用意しています。ほかの赤ちゃんとご挨拶したり、いろんな人に「抱っこリレー」されるのもいいですね。

### Q2 おとなはどうやって過ごしていますか？

子どもと一緒にあそんだり、自然素材を使ってクラフトをしたり。子どもたちがあそびに夢中なら、適度に離れてリラックス。「みんなのシート」や園内の椅子をご利用ください（お子さんの様子が見えるところで、ね）。子どもたちが使ったものを自分で片付けできるよう、手助けもお願いします。

### Q3 汚れるのが心配です。

お古の服などを「汚れてもOK」と決めてしまうと、気持ちが楽になります。オススメは、服の上から着る「砂場着」。多少の汚れなら、中に通しません。長靴もいいですよ。服や靴が汚れたら、バケツでざぶざぶと泥を洗い落として帰つてね。そうそう、大人のみなさんも、汚れても大丈夫な服装・靴で来てくださいね。

### Q4 飲食はできますか？

もちろんできます。「みんなのシート」をご利用ください。徒歩1分のところにコンビニもありますよ。ただし、子どものあそび場ですので、飲酒・喫煙はご遠慮ください。

### Q5 何を持っていけばいいですか？

まずは着替え！2、3組あると安心です。濡れたものやゴミを持ち帰るビニール袋。お昼ご飯や飲み物があると、たっぷりあそべます。天気のいい日は、帽子を忘れずに。あとは、汚れてもいいタオルがあると着替えの時に便利です。あそび慣れった人は、靴の替えも！持ってきます。

### Q6 着替えやおむつ替えはどうすれば？

トイレ内におむつ替えシートがあります。2歳ぐらいまでの小さなお子さんは、ベビーベッドも利用できます。着替えはみんなのシートでもできますが、下着も替える場合などは、園内の水道脇に小さな更衣スペースがありますので、ご利用ください。

### Q7 スタッフは何をしてくれますか？

子どもたちが自由にあそべるよう、環境をととのえ、大きな危険のないよう気を配っています。ときには一緒にあそびますが、「遊び方を教える」「子どもを預かる」人ではありません。大人のみなさんの「一緒に見守る」があってこそ、安全で楽しいあそび場が実現します。どうぞご協力ください！

## その他 利用するみなさんへ

- 申し込みやお金はいりません。  
※イベントによっては事前申込や参加費が必要な場合があります。
- 入口の「来園調査票」に、人数と居住地域を記入してから遊んでください。
- あそび道具は自由に使えます。終わったらきれいにして棚に戻してください。
- スタッフがあそびの様子を撮影し、HP等で紹介させていただく場合があります。
- ごみはお持ち帰りください。



こどもの森 ホームページ ▶



誰でも！ いつでも！ なんでもできる

# ちびもり

Vol.20

練馬区立こどもの森通信・乳幼児むけ

過ごしやすい季節  
体をめいっぱいいつかって  
あそんじゃおう！

ちびもりタイムにおいでよ  
火水木金 9:30～13:30



ちびもりイベント

### キウイ収穫

11月12日（火）～15日（金）  
10:30～ ※小雨決行

今年はどのくらい実ったかな?  
スタッフと一緒に  
やってみよう。



### クリスマス飾り

12月4日（水）  
10:30～12:00  
※雨天順延：11日（水）

キウイのツルで作るよ！  
飾り材料はみんなで  
持ち寄ろう。



### ちびっこたき火DAY

12月18日（水）  
10:00～12:30  
※雨天中止

冬が来たら、たき火の季節！  
焼いて食べたいものがある人は、  
時間に余裕をもって来てね。



令和元年（2019年）秋号

発行：PLAYTANK 2019年9月

所在地：練馬区羽沢2-32-7

開進第四小学校ならび

時間：9時～16時半（夏期9時～17時）

休園日：12月29日～1月3日

WEB：nerima-kodomonomori.com





「ちびもりタイム」は、大きな子どもたちが学校や幼稚園に行っている間の、0歳からのちびっこたちが主役の時間です。小さな子が思い思いにしたいことをして遊び、大人ものんびりくつろげる。そんな場でありたいと思っています。

- ★ こどもの森の自然やいろんな道具を自由に使って遊べます。
- ★ 大きなシートがあります。赤ちゃんもあそべるし、お屋や休憩でも使えます。
- ★ 時間中、好きな時に来て、帰れます。
- ★ 月曜日はちびもりスタッフがいません。こどもの森は開園しています。

## ちびもりタイムの一 日

- 9:30 ちびもりタイムスタート  
あそんだり、話したり のんびり過ごそう
- 10:30 曜日企画はじまるよ  
最初にちびっこの大外遊びのコツなどお話しします。たくさんあそぼう  
※水曜日は曜日企画はありません。  
好きなことをしてあそんでいます。
- 11:30 そろそろおひる  
お弁当を持ってても、近くのコンビニで買ってきてても。  
ごはんのあとは、お昼寝する子、  
まだあそぶ子…
- 13:00 すぎ お片付けをしたら絵本を読むよ
- 13:30 ちびもりタイム おしまい！

## 曜日企画

## 季節の遊びテーマ

10月

### 秋の実であそぼう

園内に落ちているイガ栗や  
センダンの実  
拾って、集めて！

11月

### 秋さんぽ

憩いの森にお散歩へ  
秋の落とし物を探しに行こう

12月

### 音であそぼう

コロコロ、  
カシャカシャ  
音を感じてあそんでみよう

はじめてさんにオススメ /

### 曜日企画

10:30~11:30 スタッフと一緒にあそんでみよう

火曜 赤ちゃんDAY

Tuesday

おととにおいでよ！

木曜 1歳あつまれ

Thursday

はじめての外遊び

金曜 わんぱく2・3歳

Friday

たくさんあそぼう

エネルギー満タン！いろんな実を拾ったり、畠仕事をしたり、ぼくたち、わたしたち、何だってできるよ！カラダもココロもいっぱい動かそう。

木・金曜は季節にちなんだ遊びテーマを提案しています。

※もちろん！違うことをして遊びたい子は、それでもOKだよ。



## 秋の落としものであそぼう

秋は木の実や色とりどりの枯葉など、自然の落とし物がたくさん。秋風を感じながら、ただ歩くだけでも豊かな時間に。

そんな時は、何かを見つけてあげなくっちゃ、教えてあげなくっちゃと頑張る必要はありません。子どもが「あ！」と何かを発見したら、「何を見つけたの？」と一緒に見たり、「これ何だろうね～」と不思議のタネを楽しむ。それだけで充分なのです。子どものワクワクした気持ちにただ巻き込まれてみると、大人もココロがたくさん動く時間になりそうですね。

自然素材を使って  
クラフトも楽しめるよ



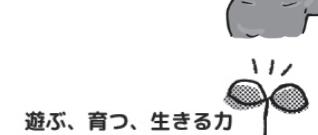
どんぐりってたくさんの種類があるんだよ



実は、こどもの森にどんぐりの木はないんだよ。  
みんなが集めて、持ってきてくれるんです。探すと色々な種類に出会えるかも。  
\*憩いの森（こどもの森近く）にはどんぐりの木があります。

お散歩に行くのもいいね。（11月の曜日企画で、スタッフも一緒に憩いの森へ散歩に行くよ）

牛乳パックやペットボトルに紐をつければ  
簡単にマイバッグが作れるよ。  
拾って集めるのって、楽しいんだよね！  
ビニール袋でもいいね。



ね  
根っコラム

## まねっこしよう、そうしよう

他の子のしていることをじーーっと見て、自分もまねっこする我が子の姿、見たことありませんか？子どもたちは、周囲の人のしていることを実によく観察しています。そして、面白そうと思ったら、まねしてみる。

例えば、雨どいにどんぐりを転がしている子をまねて、自分もどんぐりをひとつ転がしてみる。他の子がどんぐりをひと掴み一気に転がすのを見ると、さっそくまねっこ。ガラガラと派手な音をたてて転がると、「こりゃすごい！」という表情。こうやって、子どもたちは人のまねをしながら自分の遊びを広げていく、つまり、できることをどんどん増やしているのです。

だから、子どもがあそぶ場は、どんどんまねっこできる環境がいい。自由に動き回れるスペースに、できればいろんな年齢の子がいて、どんな風にも使える道具や自然のものがたる姿を見つめたり、一緒に楽しめば、OKなんです。

くさんある。ちょっと年上の子や、その場所で遊び慣れている子のすることは、ものすごく魅力的に映ります。横で同じことを見よう見まねでやってみたり、その子が立ち去った後に同じ道具を使って遊び始めるのも。穴ぼこを隠れ家に見立てたり、目についた草を引っ抜いたり、自分だけのアイデアを付け加えて、それを見た他の子がまた、まねし始める……というまねっこ連鎖も起ります。そんな、子どもの発想が全方向で羽ばたいていくのを受け止められる空間……あれ、これって、こどもの森のことじゃない！なんて、手前味噌ですが（笑）。

大人は、こうやってあそぶんだよーなんて、手取り足取り「教えて」あげなくても大丈夫。まねっこが思う存分できる環境にお子さんを連れて行って、あとはのんびりまねっこする姿を見つめたり、一緒に楽しめば、OKなんです。